

平成 23 年度 産総研 環境・エネルギーシンポジウムシリーズ 5
「21 世紀の化学反応とプロセス – オープンイノベーションの新たな展開 –」

主催：独立行政法人産業技術総合研究所

共催・協賛（予定）：公益社団法人日本化学会、公益社団法人有機合成化学協会、一般社団法人触媒学会、公益社団法人化学工学会、公益社団法人日本生物工学会、公益社団法人日本油化学会、（社）新化学技術推進協会（JACI）、次世代化学材料評価技術研究組合（CEREBA）

日時：平成 24 年 2 月 22 日（水）13:00～18:30

会場：つくば国際会議場中ホール 300（茨城県つくば市竹園 2-20-3）
(<http://www.epochal.or.jp/index.html>)

プログラム

13:05～

「グリーンイノベーションの推進と化学材料評価拠点の重要性」
山崎 知巳（経済産業省製造産業局化学課機能性化学品室長）

13:50～

「粘土を主成分とするコンポジットフィルムの開発と応用」
蛭名 武雄（コンパクト化学システム研究センター）

14:10～

「プラスチックのバイオマス炭素含有率の測定法とその ISO 国際標準規格化」
国岡 正雄（環境化学技術研究部門）

14:30～

「微燃性化合物の燃焼性評価技術の開発」
滝澤 賢二（環境化学技術研究部門）

15:15～

「有機 EL 関連産業の強化へ向けた評価研究開発拠点 CEREBA の役割」
筒井 哲夫（次世代化学材料評価技術研究組合）

16:00～

「化学材料を用いたフレキシブルデバイスの開発」
鎌田 俊英（フレキシブルエレクトロニクス研究センター）

16:25～

「ガス透過性とガスバリア性に関する評価技術開発」
原 重樹（環境化学技術研究部門）
産総研関連部門ポスターセッション

参加費：無料

問い合わせ先：産業技術総合研究所 環境化学技術研究部門長室（Tel: 029-862-6792、E-mail: isc-web@m.aist.go.jp）

申し込み方法：下記のホームページをご参照下さい。

<http://unit.aist.go.jp/isc/ci/seminar/155.html>

申し込み締切：平成 24 年 2 月 10 日（金）。当日参加も可能ですができるだけ事前申し込みをお願いいたします。